

9月10日(金) 「お昼の放送」で次のような内容の放送を行いました

※on-line の A グループ、登校していた B グループの生徒にも伝えていきます。

みなさん、校長の上松です。緊急事態宣言の延長に伴い、来週からも、分散登校・オンライン授業が続きます。全校の生徒が登校できる状態になるまで、少し時間がかかりますが、協力をお願いします。

さて、9月13日から教育活動について、ここで少し時間をもらい、説明させてください。9/24まで、学校に登校する生徒は、5割程度ということが、岐阜市では言われています。そのことを受け、本校では、今まで、テストのための学年登校や、学級を2つに分けた A・B グループによる分散登校を行ってきました。

しかし、同じ学級でありながら、例えば体育ができた A グループ、体育の時間が極端に少なかった B グループなど、学級内での進度の違いや、学年による教科の進度の違い、また、実技を伴う教科の進度の遅れなどが、課題として見えてきました。

そこで、これからの分散登校は、学級全員による学年ごとの登校にしました。この形式であれば、学級内での教科学習の進度の差はなくなります。

また、美術や技術・家庭などの実技を伴う教科、週あたりの時数の少ない教科を特別に時間割として組む予定です。従って、実技の内容が比較的少ない教科、例えば、国・社・数・英の教科は、on-line を主体で行います。登校時に、例えば、国語や英語をまったく学習しないということではありませんので、取り違えないでください。

このようにして、どの教科も本来の形に近い状態で学べるよう、調整を図りたいと考えています

また、来週「心のアンケート」を実施、教育相談を始めます。

9/27～9/30日までは、全校登校で、午前授業、給食があります。

生徒会のことですが、本来の予定でしたら、9月から、後期の生徒会組織づくりに向けた動きが始まる予定でした。しかし、9月の生徒会の活動のチャンスがありませんでした。よって、前期の生徒会役員等の任期については、年度当初の予定では進めず、調整をしたいと考えています。前期の生徒会執行部・生徒会会長の考えを聞いた上で、改めて、皆さんに伝えます。

緊急事態宣言により、予想していなかった状況で学習を進めている9月です。しかし、今のこの時にできること、今のこの時をよりよく生きるために工夫すること、そして、挑戦していくことを大切にして、活動を進めましょう。

令和3年9月10日  
岐阜市立岐阜中央中学校  
校長 上松 英隆